平成３０年８月２１日

報道関係者 各位

メッセナゴヤ実行委員会

13th 日本最大級異業種交流展示会 メッセナゴヤ2018 の開催について

メッセナゴヤ実行委員会（構成団体：愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所）では、愛・地球博の理念を継承する事業として、中小企業の販路拡大と異業種交流を目的に、２００６年秋より国際総合見本市「メッセナゴヤ」を毎年開催しております。

第１３回目を迎える今回は、「商機融合～交わり起こる相乗効果～」をキャッチフレーズに、**過去最大の規模で実施致しました前回（1,432 社・団体）を上回る、１，４３７社・団体の出展を得て、１１月７日(水)～１０日(土)の４日間、「ポートメッセなごや」にて開催**いたします。

◆新規事業

○「メッセナゴヤＡＩマッチング」サービスの提供

名古屋大学発のＡＩベンチャー企業、株式会社キスモと機械学習を用いたビジネスマッチングシステムを共同開発し、日本初の試みとなる「人工知能（ＡＩ）によるビジネスマッチングサービス」を提供いたします。具体的には、企業・団体の出展者及び、システムを利用する来場者のデータを収集・分析し、出展者・来場者の興味関心を機械学習し、商談候補先を抽出して提案いたします。これにより、各社が既存の取引先や、限られた範囲内における商取引に留まることなく、これまで気づかなかった相手との出会いをサポートし、新たな付加価値を創出するビジネス交流を促進いたします。

◆今回の特徴

(1)過去最大規模で実施した前回（１，４３２社・団体）を上回る**１，４３７社・団体**で開催。

(2)前回も出展者・来場者に好評であった下記併催事業を継続開催。

①大手・中堅企業への持ち込み提案商談会「メッセＢＩＺ」

ものづくり系マッチングサービスを展開するリンカーズ株式会社との共同企画として、大手・中堅企業の発注案件と、メッセナゴヤの出展者・来場者をマッチングする商談会です。

②オープンイノベーション「ミライ製品開発！メッセラボ（メッセナゴヤ×具現化ソン）」

主に中部地域を中心とする大学生の発想力と、企業の技術力の融合により新たな製品開発を目指します。今年は**「今までにない旅行アイテム」**をテーマに展開します。

記

１．事 業 名：メッセナゴヤ２０１８
２．主　　催：メッセナゴヤ実行委員会（構成：愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所）
　　＜委員長:三矢　誠（名古屋商工会議所 副会頭）＞
３．会　　期：２０１８年１１月７日（水）～１０日（土）
４．会　　場：ポートメッセなごや（名古屋港金城ふ頭）
５．開場時間：午前１０時～午後５時（但し、９日（金）は～午後６時、１０日（土）は～午後４時）
６．入 場 料：無　料
７．出展者数：**１，４３７社・団体（８月２１日現在）**
　　※分野別等の内訳は別紙
　　（【内訳】一 般 出 展 ：１，４０２社・団体
　　東日本・熊本復興支援コーナー：３５社・団体）
８．提案分野：１：独自の固有技術の提案　２：機能・性能の高度化の提案
　　３：コスト低減・小型軽量化・効率化の提案　４：環境配慮・エネルギーの提案
　　５：信頼性・安全性の提案　６：営業支援・業務管理の提案
　　７：デザイン性の提案　８：産学・企業連携、地域資源活用の提案
　　９：メッセチャレンジ応援コーナー　10：ポスターセッションコーナー
９．目標入場者数：６５，０００人（前回：６２，８３１人）
10．併催セミナー・イベント：（詳細は公式来場パンフレットをご覧下さい）

【本件担当】名古屋商工会議所 商務交流部 ビジネスマッチングユニット（広瀬・船戸）
TEL:052-223-5705 / FAX:052-231-5703 E-mail:hirose@nagoya-cci.or.jp